



国見中学校だより

うえのはら

令和5年5月12日 第2号 文責（加藤）



学校教育目標「自ら気づき、考え、判断し、主体的に行動する生徒が育つ学校」

○ 授業参観、PTA総会、学年分会へのご参加ありがとうございました！

4月26日（水）に行いました授業参観、PTA総会、学年分会には多くの保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。新型コロナウイルスによる感染が拡大して以来、本校をはじめ多くの学校では、これらの行事を自粛してきましたが、ようやく通常に近い形で行うことができました。ただ、この3年余りの間の空白の影響は大きく、以前の勤務先のやり方は覚えていても、現任校での進め方を知る教職員が少なく、当然、新しく役員を引き受けていただいた方々にとっても同様でした。それだけに、PTA総会を開くにあたっては、多くの方に大変ご苦勞をおかけしたところです。



今後も手探りの中ではありますが、新たな一步を踏み出したことで、これまでとは一味違った活動もできるものと前向きに捉え、活動を行っていただきたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○ いよいよ体育大会です！

5月14日（日）、国見中学校体育大会を開催いたします。競技そのものは昨年度同様に午前中に実施することとしていますが、保護者の方の参観についてはこれまでにあった人数等の制限をなくしましたので、ぜひ、お子様の頑張りを見ていただければと思います。特に、3年生にとっては、最後の体育大会となりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



体育大会では、1組は黄分団、2組は赤分団、3組は青分団と3つの分団に分かれて競技を行います。分団長、副分団長を中心に、ダンスリーダー、パネルリーダーなどそれぞれに役割分担を行い、体育大会に臨みます。限られた練習時間の中ではありますが、みんな一生懸命に練習に取り組んでいます。3年生のリーダーシップ、各団の団結力など、日々の練習の中に、生徒たちが急激に成長する姿を目にすることができます。



生徒自身が創作したダンスでは、みんなにこにこあふれんばかりの笑顔で踊る姿が、総練習では見られませんでした。競技とは直接関係ありませんが、リレーで走っている最中に靴が脱げた生徒がいて、だれに頼まれたわけでもないのに、気付走って取りに行ってくれた生徒、自分自身もけがをしているのに、腰を痛めた友人



に付き添い、養護教諭のところまで送ってくれた生徒、また、総練習終了後に教室に戻る際、重そうにイスを持っている友人に「重かやろう？おいが持つけん、そのイスやらんね」と言ってくれた生徒など国見中生徒の何気ない思いやりや気付く心を見ることができ、大変感動しました。今のところ、当日の天気は「晴れ」となっており、生徒一人一人にとって素晴らしい思い出となるような体育大会になればと思っています。